

県酪だより

K E N R A K U D A Y O R I

2022
6
 vol.294

福島県酪農青年研究連盟主催 第53回福島県ホルスタインショー開催!!



★グランドチャンピオン

●経産牛の部

OK マツカチエン S ライラック 号
 福島市 鈴木 奨悟 氏

●未經産牛の部

アイデル ドック バイウエイ ジーピー 号
 双葉郡川内村 井出 淳 氏



斉藤会長 挨拶



県畜産課長 挨拶

TOPICS

酪農経営のヒント 10～11

福島県酪農青年研究連盟主催 第53回福島県ホルスタインショー開催!!



◀ 審査員

▲ 審査風景

四月二十七日(水)に本宮市の福島県家畜市場にて、福島県酪農青年研究連盟主催(福島県後援)「第五十三回福島県ホルスタインショー」を開催しました。

新型コロナウイルス感染症防止対策を万全に行い、皆様にご協力いただくことで、三年ぶりに本大会を無事開催することができました。

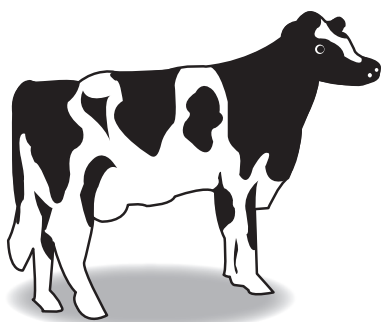
審査長に福島県農業総合センター畜産研究所の坂本 秀樹氏、審査員にオールジャパンブリーダーズサービズ株式会社 永田 琢也氏をお迎えし、厳正なる審査を行って頂きました。

出品区分を六部制にて開催された今回の大会では、県内各地より二十五頭が出品されました。ホルスタイン種の改良促進に必要な飼養管理と乳牛に関する知識の普及啓蒙を図り、酪農経営の合理化に寄与することを目的に開催されています。

審査の結果、経産牛の部において、福島市の鈴木 奨悟さん出品の「OK マツカチエン

S ライラック号」が、未經産牛の部において双葉郡川内村の井出 淳さん出品の「アイデー ル ドック バイウエイ ジーピー号」が、グラントチャンピオンの栄光に輝きました。また、ベストショーマン賞は、鏡石町の目黒 啓太さんが受賞されました。受賞された方々はおめでとうございます。なお、各部の審査結果は表の通りとなっております。

久しぶりに会員同士・仲間同士が参加し、活動することができました。今後もホルスタインショーを末永く続けていきますよう、皆様のご支援とご協力の方程よろしくお願い致します。



生産部 購買畜産課より皆様へ

配合飼料リニューアルによる値下げについて

深緑の候、組合員の皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃より組合事業に対し特段のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在の配合飼料情勢は、主原料のトウモロコシがロシア・ウクライナ情勢の影響を受けシカゴ相場を引き上げており、為替に関しても米国金利上昇と日本の金融緩和継続から日米金利格差が広がり、大幅な円安・ドル高となっている事から値上がりが続いている状況です。

つきましては、現行の配合処方の見直しを行い、表示成分は変えず安価となるよう3銘柄について調整が整いましたので、下記の通りご案内申し上げます。

記

1. 対象銘柄

コンフォートミックス	<u>トン当たり</u>	<u>2,000円値下げ</u>
エクストラF16V	<u>トン当たり</u>	<u>1,500円値下げ</u>
福島セレクト	<u>トン当たり</u>	<u>1,000円値下げ</u>

2. 変更内容

処方中のトウモロコシ割合を一部大麦に振り替え、内容成分・給与量には変更がないよう調整。

3. 切替時期

在庫調整が整い次第、6月より順次。

※現在、この他の銘柄についても処方の見直しを行っております。こちらについては準備が整い次第、再度ご案内いたします。

飼料タンク掃除実施のお願い

【酪農家の皆様へ】

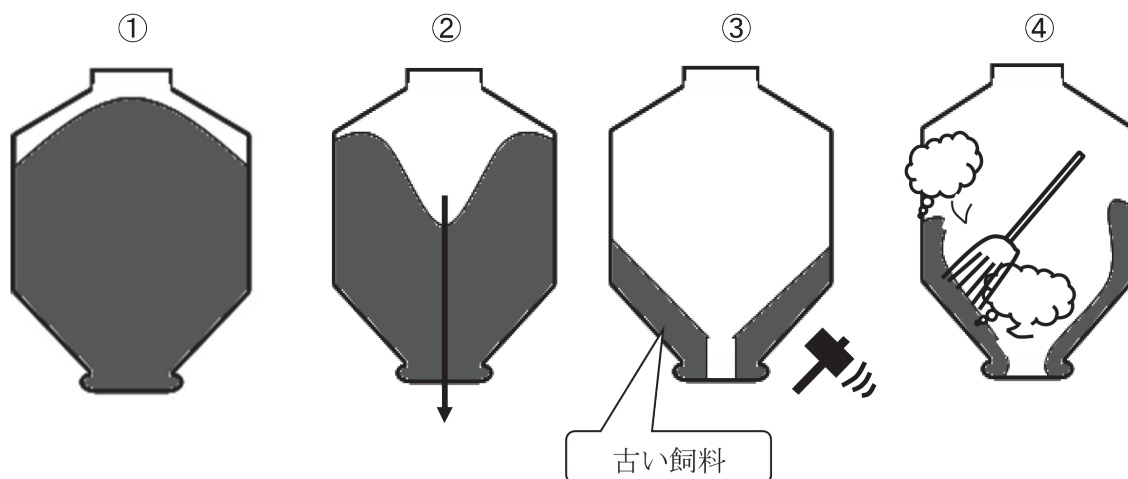
いつもお世話になっております。

今年の梅雨入りは例年より早い予想もされており、梅雨の季節は温度・湿度ともに高くなり、カビが発生し易くなります。

飼料タンクの壁側に古い飼料が付着したまま放置しますと、カビの発生を引き起こし、新しい飼料にカビが混入する可能性があります。

タンク内をご確認の上、長期間付着している古い飼料があれば、以下の方法にて取り除いて頂くようお願い致します。

〈特に梅雨期前後に実施しましょう〉



① 飼料をタンク内に注入しますと、中心部が山のように盛り上がった状態になります。

② 飼料を出しますと中心部が陥没する状態が出てきます。側面飼料は内部に残ります。

③ 第2回以降に飼料を入れる際は、ゴムハンマーで側面を軽くたたいて古い飼料を落とした後に入れて下さい。

④ 1年に一度はタンク内部を完全にからにして、点検・清掃を行って下さい。

★側面に飼料がついたまま新しい飼料を入れますと側面の飼料は固着して落ちません。

★金属部分は年1回必ず塗装して下さい。

★ワイヤー金属部分がゆるんだ場合にはタンバックルを締めて下さい。

(雨水の浸水防止)

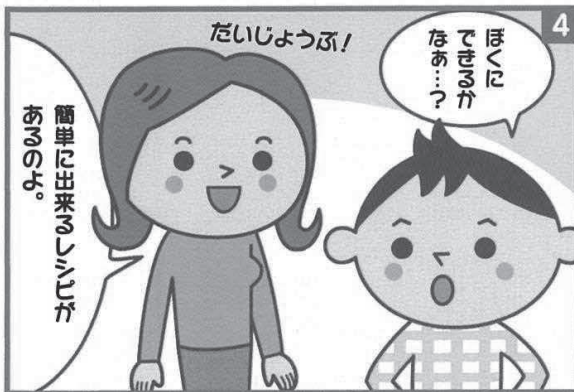
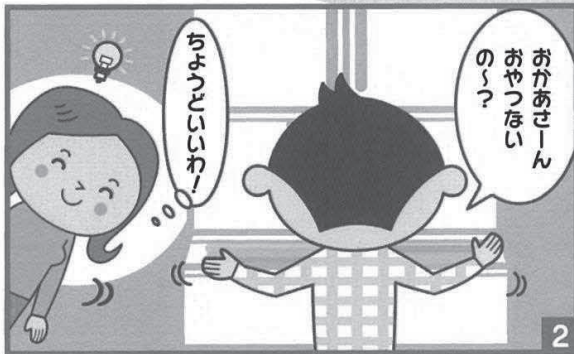
★タンクを水洗いした際は、しっかり風を通し乾かして下さい。

※飼料タンクの事でお気付きの点がありましたら、各事務所・地区担当までお問い合わせ下さい。

休みの日の **手軽に** **おいしく** 栄養バランスを整えよう



学校給食のない休みの日は、献立も考えてしまうもの。
料理やデザートに牛乳・乳製品を使って
手軽に、おいしく栄養のバランスを整えましょう。



手軽に栄養のバランスを整える ～牛乳・乳製品を使って～



手軽にとれる食品を活用して、1日の栄養バランスを整えましょう。牛乳はカルシウムをはじめ、たんぱく質やビタミンB₂(発育のビタミン)などを豊富に含んでいます。また、吸収されにくい栄養素であるカルシウムの吸収率に優れています。そのまま飲む、アレンジして飲む、お鍋をはじめ、料理やデザートに使うなど、いろいろなとり方ができる便利な食品です。朝・昼・夕の食事はもちろん、スポーツの後や外から帰ってきたとき、おやつなど、いつでもとることができます。

J-milkのサイトには、牛乳・乳製品を使ったレシピが900種類以上掲載されています。

[Jミルク レシピ](#) [検索](#)

乳製品でも!

ヨーグルトやチーズは牛乳のなかま。そのまま食べられて手軽ですね。



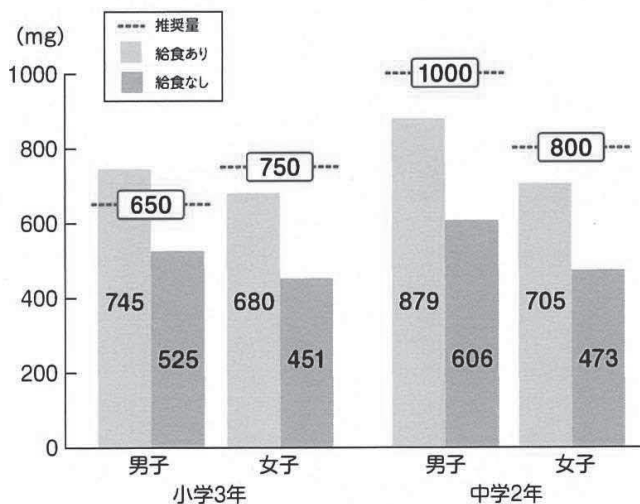
学校が休みの日は、カルシウムが不足しがち

骨や歯をつくり、筋肉を動かし、体の調子を整えてくれるカルシウム。育ち盛りの子どもにとって大人以上に不可欠な栄養素ですが、学校給食のない日は、カルシウムが足りていないという調査結果があります。

学校がお休みの日は家庭で牛乳を飲んだり、メニューを工夫したりして、カルシウムをしっかりとする食習慣をさらに意識したいですね。



●1日のカルシウム摂取量



独立行政法人日本スポーツ振興センター「児童生徒の食事状況等調査報告書」(平成22年)

全酪連の小窓 6月号 ～牛の飲水行動～

徐々に気温が上がり、初夏の季節になってきました。牛は26℃を超えると暑熱ストレスを感じます。牛は人に比べ発汗機能が25%程度と低いため、暑さによる影響を受けやすい動物です。

今月はこれからの時期に重要な牛の飲水についてお話しします！

◎牛の飲水行動

乳牛は1日10～15回に分けて最大100～150ℓ、暑熱期や高乳量牛では200ℓ近く飲水します。そうすると、泌乳牛50頭飼養の農場では1日に5,000～10,000ℓの水が必要になります。大事なのはそれだけの水を十分に供給できているかです。

◎水量は確保されているか？

乳牛は搾乳後や採食後に水を飲みたがります。1回の飲水当たり4～6ℓほどの水の供給量がないと、水を飲むのを諦める牛が出てきます。こうなると飲水量が減り、エサの採食量も落ちてしまいます。

逆を言うと採食中に十分に飲水できれば採食量も増えるということです。



◎現場で出来る確認方法

○ウォーターカップ

- ・飲水時「ズーズー」音が出る（給水量不足）
- ・カップ周辺に水漏れやこぼれがある
- ・1つのカップを共有する場合、強い牛と弱い牛がいる（初産と経産など）

こういった場合は、貯水・加圧タンクの設置検討・配管レイアウト、配管の径の見直し、牛の並び直しなど検討しましょう。



隣に強い牛がいて飲水できない…

○フリーストール水槽

- ・飲水の順番待ちをする牛がいる
- ・飲水前に舌でペロペロして、なかなか飲水しない
- ・水槽の長辺に対して斜めに入ろうとする

こういった場合は、水槽のサイズ、設置場所・数などが不十分な可能性があります。また、水槽の汚れが牛にとって「飲みたくない水」となっているかもしれません。



飼料が沈殿しヌメリや藻が発生！

◎水槽の清掃の重要性

牛は臭いに極めて敏感です。不衛生な水は飲水量を減らすだけでなく、病原菌を体内へ取り込むリスクを高めてしまいます。特に藻類が原因のプロトセカ乳房炎は水回りが感染経路です。

主な対策は日々の水槽掃除です。ウォーターカップであれば1日10個ずつ掃除する、水槽であれば1群ずつ順番に掃除するなどできる範囲から始めましょう。



重曹を使っての掃除も効果的!



◎子牛の飲水行動

哺乳期の子牛は、ほとんどの水分を生乳や粉ミルクから摂取しますが、これらの液状飼料の他に水を自由に与えられた子牛は、液状飼料からの水分のみを摂取した子牛に比べて、増体が早く固形飼料の摂取量が早まることが分かっています。(Kertzら1984)

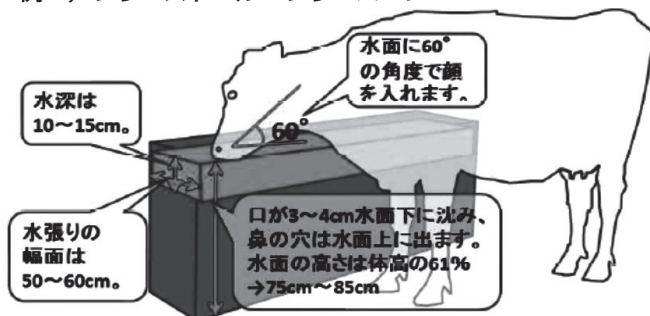


子牛にも水分は必要!!

◎理想的な飲水行動と水槽サイズ

フリーストールやフリーバーンでは、20~25頭につき1カ所、1グループ当たり最低2カ所以上は必要です。また冬場の凍結防止や蹄保護のマットがあると良いでしょう。

例1) フリーストール・フリーバーン



例2) ウォーターカップ



給与方法や給餌メニューでご不明な点がございましたら、全酪連スタッフや福島県酪職員へご相談ください!

指導推進課コラム

6月

《酪農経営のヒント》

新型コロナウイルス、ロシアによるウクライナ侵攻に、円安の影響も加わり、酪農業界においては飼料、肥料、燃料等々、かつてないコスト増の波が押し寄せています。

生乳需給も大幅に緩和している状況下で、今後、どのように経営を行っていったら良いか、今回から複数回に渡り、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

《乳代がある人はいるのか》

酪農家とよく話題になることの一つに、今のこの厳しい情勢下で、乳代がある人などいないのではないか、という話があります。

資材価格全般が高騰している情勢下ですので、昨年と比較しても経営状況が悪化していることには違いありませんが、現在の情勢下でも、乳代だけで全ての経費を賄い、なお一定の金額を確保している酪農家は存在します。

下の表は、約40戸の令和3年の決算書を基に、収入全体に占める生乳・個体販売の売上が85%以上の酪農家の中から、経産牛1頭あたりフリーキャッシュ金額が上位の酪農家を表にしたものです。



	経産牛 頭数	育成 保有 率 (%)	経産牛 年間 乳量 (kg)	乳 飼 比 (%)	経産牛 1頭 あたり フリー キャッシュ (万)	収入に 占める 個体 販売 割合 (%)
A	40	44	10,776	58	522,816	9
B	65	48	11,879	48	518,029	10
C	30	32	9,615	57	511,532	20
D	40	18	8,991	46	511,108	15
E	65	58	9,735	48	499,003	12
F	15	28	9,145	75	488,063	29
G	15	7	10,747	49	437,470	12
H	45	12	7,979	55	408,503	25
I	25	13	8,173	53	406,843	16
J	15	14	8,421	37	404,441	17

実際には、フリーキャッシュの中から借入金の償還を実施する必要がありますので、これだけで一概に論ずることはできませんが、それらを踏まえても、A～Eの酪農家は、経営の内容こそ異なるものの、現在でも収益をしっかりと確保している酪農家です。

現在の経営状況を聞取りすると、「苦しい」という返答が返ってきますが、以前と比較すると、という前提であり、経営の中身を見ると、一定の収益は確保されています。

また、見逃せないのは、F、G、I、Jのように、経営規模が中・小規模の酪農家においても、しっかりと収益を確保している酪農家がいるということです。

来月以降で、これらの酪農家の個別の経営の中身に迫ってみたいと思います。



《運転資金の確保》

支払いのための資金が無く、止む無く初妊牛を売却したり、預託戻り牛を売却して支払いを実施した、という経験をお持ちの方は少ないと思います。

また、酪農経営自体には問題がないのに、家計費の支出（特に教育費や住宅資金等）が高み、資金繰りに窮して育成牛を販売するケースもあります。

育成牛が余剰であれば問題はありませんが、そうでない場合は、将来の生乳生産に支障を来すこととなります。

手持ちの資金があれば、売却せず自家での搾乳に貢献し、収入の確保に繋げることができたはずで。

経営状況を見ながらですが、手持ちの資金に余裕が無い場合は、まとまった運転資金を借入することも一手です。中にはほぼ金利無しで借入できるケースもあります。

何より、手持ち資金に余裕があると、中期的な観点で資金繰りや経営を考えることができるようになり、精神的な負担も軽減されます。経営がある程度良い状態の時に先を見て借入しておくことがポイントです。



《投資VS赤字補填》

厳しい酪農情勢下においては、繁殖成績の悪化、特に分娩数の減少は経営悪化に直結します。

年間を通じて分娩がコンスタントにあり、牛群の平均DIMが200日前後、搾乳牛の平均乳量が30kg程度で推移し、毎月セリで子牛販売することができる時、苦しいながらも酪農経営は回っていくのではないのでしょうか。

繁殖成績の改善により上記の牛群レベルを維持することが理想ですが、例えば数か月後、分娩頭数が少なくなることが分かっているならば、資金の借入をしてでも、乳牛の導入を実施し分娩数を確保することは、牛群の生産レベルを一定以上に保ち、安定した収益を確保するために必要なことです。

なぜなら、分娩数の減少によって生じる収入の減少は、そのまま赤字として経営に重くのしかかってくるからです。

資金借入をするにしても、赤字の補填で借入をするか、先を見越して投資として借入するかでは、意味合いが全く異なります。



今回は経営についての内容を掲載しました。次月からは個別の経営の中身について考えてみたいと思います。経営全般や資金借入等のご相談については担当の指導員にご連絡ください。

ZENOAQ コーナー Vol.210



寄生虫について 考えてみましょう②

〒963-0196

福島県郡山市安積町笹川字平の上1-1

日本全薬工業(株) 福島営業所

TEL024-945-2306 FAX024-945-9345

外部寄生虫は体の表面に寄生する虫で、ダニ、シラミ、サシバエ、アブ、ブユなどが知られています。今回は外部寄生虫のうち、疥癬（カイセン）ダニとサシバエについて掘り下げます。

疥癬ダニは最大でも0.3~0.4mm程度なので肉眼で確認することは困難ですが、拡大鏡を使用するとその姿を観察することが可能です（①、②）。牛の皮膚表面で生活し、フケを食べて生活しています。牛同士が接触することで、容易に感染が広がります。

疥癬ダニの感染によって生じる皮膚病を疥癬と呼びます。疥癬はアレルギー性皮膚炎の一種で、角質が分厚くボロボロになり、牛は強い痒みを感じます。乳牛の場合は、尾根部や乳房付近に皮膚炎が生じることが多いようです（③）。痒みは大きなストレスです。牛は食欲が低下し、横臥時間が短くなります。その結果、乳量の減少といった生産性の低下が起こりますが、駆虫をすることで改善することが可能です。エプリネックス®トピカルは搾乳牛に使用できる画期的な駆虫薬です（④）。とある農家さんで使用した例では、投薬後は牛の体表からダニがいなくなり、牛が痒みから解放されたことで搾乳や授精といった作業をスムーズに行えるようになりました（⑤、⑥）。

近年、BLV（牛白血病）という病気が話題となっています。ワクチンや治療法がないため、対策に苦労する感染症です。BLVの感染経路は様々ですが、アブやサシバエといった吸血昆虫もその一つで、これらの対策をすることで感染の広がりを抑制することができると考えられています。

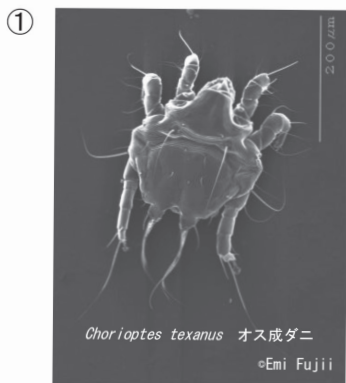
サシバエはイエバエよりも少し小柄なハエで、頭部に吸血をするためのストローがついています。サシバエは牛だけではなく人も刺すので、刺されて痛い思いをされた方もいらっしゃるかもしれません。サシバエは牛糞に産卵するので、牛糞が堆積する場所にIGR製剤等を散布することで発生を抑えることができますが、発生してしまったサシバエは忌避剤や駆虫薬で対策をします。

アイボメック®トピカルは、主に放牧地で観察されるノサシバエに対する効能を有しています（⑦）。ノサシバエによって引き起こされる未経産乳房炎（盲乳）の経済的被害は大きな問題であり、この観点からも対策を実施することが求められます。

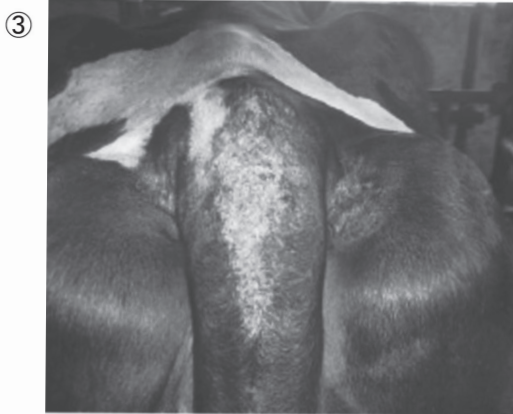
前号でご紹介した内部寄生虫同様、外部寄生虫も牛そのものを殺すようなことはありません。

しかし、外部寄生虫の存在は牛にとって大きなストレスで、生産性を低下させる要因です。さらに、病原体を媒介することもあるので、無視をすることはできません。

対策方法については獣医師にご相談いただき、農場に最も適した方法を採用し、寄生虫から牛を守りましょう。



疥癬ダニの電子顕微鏡写真



牛の尾根部に発生した疥癬



② 牛の体表に寄生する疥癬ダニの動画



⑤ エプリネックストピカル投与前後の動画



④ エプリネックストピカル(エプリノメクチン製剤)搾乳牛に使用することができる内外部寄生虫薬疥癬ダニに対する効能あり



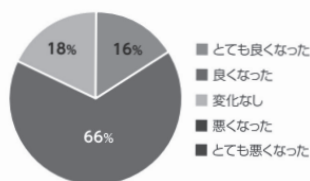
⑦ アイボメクトピカル(イベルメクチン製剤)ノシバエに対する効能あり

⑥ エプリネックス未使用農家の試用アンケート結果

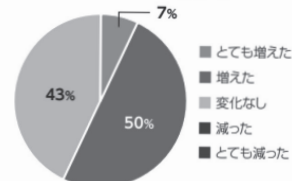
(BIAHJ社内資料)

- 2021年4月～2022年12月に実施。
- エプリネックストピカル(以下Ep)未使用牛舎(n=79)においてEpで駆虫し、およそ1ヶ月後に使用感を聞き取った。

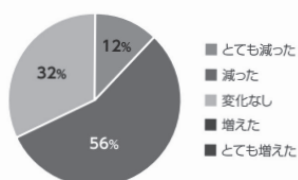
Q1 牛の皮膚、毛並みの状態について



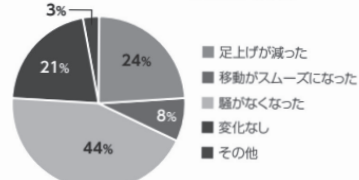
Q2 寝ている牛の割合について



Q3 尾振りをする牛の割合について



Q4 搾乳時の行動について(複数回答可)



【参考文献】

1. Dairy Japan 2010年12月号 積極的に駆虫して儲けよう!
2. Dairy Japan 2016年9月号 寄生虫と駆虫の基礎知識
3. 社全国家畜産物衛生指導協会 平成16年 牛における寄生虫病とウイルス・細菌感染症の防除対策
4. 獣医寄生虫学・寄生虫病学

ペーリンガーインゲルハイム アニマルヘルス ジャパン(株)情報提供

令和4年度4月別支払乳価表

令和4年度の販売乳価は、全用途で前年度価格据え置きとなりました。

今月のプール乳価・補給金・集送乳調整金を含めた支払乳価は、前年より52銭9厘下回る単価となりました。

全国の新型コロナ感染者数が減ることが、人・物が今までとおり動き出し、経済も回復し、結果、牛乳・乳製品の消費回復と乳価が上がることにつながっていきます。現時点において、新型コロナウイルスの感染者数については減少の傾向にあり、まん延防止等重点措置といった制限も全て解除されています。しかし、新型コロナウイルスの蔓延が完全に収束した訳ではなく、まだまだ油断できない日々が続いております。感染症対策を徹底し、皆さんで新型コロナが終息するまで頑張りましょう。医療従事者皆様のご苦勞に深く感謝申し上げます。

- 東北全体プール乳代金 4,444,281千円 単価107.711円
- 内 福島県分プール乳代金① 515,279千円 単価107.711円
- プール対象外乳代金② 78,367千円
- (学乳向け・買取向け乳代金)

合計乳代金①+② 593,646千円 単価111.326円

項目	令和4年4月	前年同月	増減	前々年同月
プール乳価	108円238	108円896	-0円658	106円883
補給金単価	1円321	1円223	0円098	1円590
集送乳調整金単価	0円414	0円383	0円031	0円486
合計	109円973	110円502	-0円529	108円959

(注)上記合計は、脂肪率3.5%・無脂固形率8.3%の補給金込みの乳価。

(東北全体4月)

用途別	販売乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)	シェア(%)	前年度シェア
飲用向け	27,083	903.0	99.0	62.8	63.6
加工向け	6,301	210.0	109.0	14.6	13.4
学校給食向け	1,852	62.0	91.7	4.3	4.7
醗酵乳向け	7,221	241.0	99.0	16.7	16.9
生クリーム向け	502	17.0	107.8	1.2	1.1
チーズ向け	154	5.0	116.6	0.4	0.3
合計	43,113	1,438.0	100.2	100.0	100.0

備考 1) 買取乳量を除く

団体別受託乳量の状況

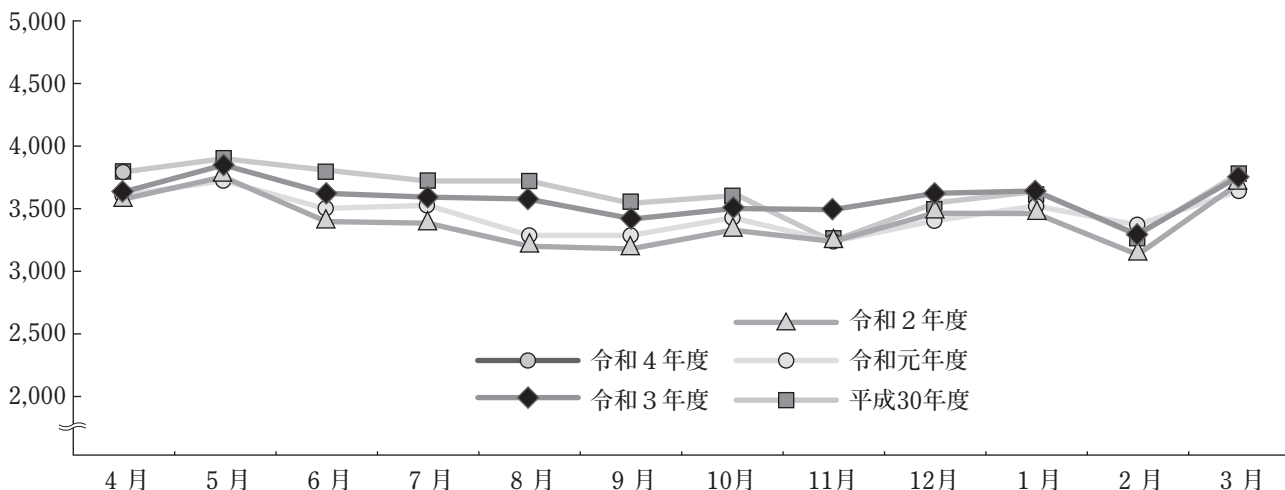
北海道：102.9%、都府県：99.6%

団体名	4月分		
	受託乳量(トン)	日量(トン)	前年比(%)
県酪協	3,691	123.0	99.9
全農福島県本部	1,642	54.7	102.7
合計	5,333	177.7	100.8
東北生乳販連	43,113	1,437.1	100.2
全国	618,751	20,625.0	101.5

月別受託乳量 県酪協 (トン)

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
30年度	3,865	3,927	3,768	3,758	3,757	3,565	3,617	3,385	3,572	3,687	3,369	3,818	44,091
令和元年度	3,661	3,736	3,526	3,528	3,380	3,391	3,495	3,349	3,477	3,589	3,442	3,735	42,310
令和2年度	3,642	3,739	3,495	3,482	3,363	3,310	3,458	3,341	3,505	3,549	3,268	3,723	41,874
令和3年度	3,693	3,859	3,629	3,599	3,564	3,486	3,578	3,515	3,619	3,652	3,353	3,760	43,307
令和4年度	3,691												
前年比%	99.9												

単位・トン



令和4年度受託乳量の状況

令和4年4月の受託乳量は、県全体で前年比100.8%の実績でありました。

団体別の受託乳量は、本組合が3,691ト、前年比99.9%（対前年同2ト減）、全農県本部は1,642トの対前年比102.7%（対前年同月43ト増）の実績であ

りました。

東北生乳販連の受託販売実績については、前年比100.2%となりました。

なお、全国の受託実績は対前年比101.5%となりました。

令和4年度用途別販売乳量の状況（東北全体）

東北全体の用途向け販売数量は、前年比で加工向けが109.0%、生クリーム向けが107.8%、チーズ向けが116.6%と上回り、その他の飲用向けが99.0%、学校給食向けが91.7%、発酵乳向けが99.0%と下回って推移しました。

引き続き、福島県産牛乳・乳製品の消費拡大にご協力をお願い致します。

なお、今月の酪王乳業の生乳使用量は日量平均47.5ト（前年比94.1%）で、本組合生産量の38.6%、県全体生産量の26.7%の処理量となりました。

年次別・月別支払乳価一覧（補給金・集送乳調整金を含む）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
令和4年度	109.973												
令和3年度	110.502	111.609	113.060	111.724	110.197	112.507	112.537	112.319	109.640	110.594	110.503	109.010	111.184
令和2年度	108.959	110.268	113.694	113.625	112.257	114.269	113.489	112.845	111.265	111.109	112.190	109.876	111.986
令和元年度	107.825	109.442	110.235	109.707	109.001	110.834	113.758	112.804	110.935	111.470	112.026	108.238	110.523
30年度	105.316	106.566	107.245	106.734	104.684	108.041	107.673	107.183	104.902	105.545	106.664	104.358	106.242

乳牛頭数調査集計表（公共機関を含む）

令和4年4月30日現在

地区	酪農家戸数			乳牛頭数										
	戸数	前年度戸数	前年比	育成	初妊	経産牛					合計	前年度頭数	前年比	1戸当り頭数
						乾乳妊娠	妊娠搾乳	空胎搾乳	小計	頭				
県北	戸 32	戸 35	% 91.4	頭 438	頭 167	頭 125	頭 497	頭 774	頭 1,396	頭 2,001	頭 2,168	% 92.3	頭 62.5	
県中	61	67	91.0	323	114	149	481	758	1,388	1,825	1,831	99.7	29.9	
浜	7	7	100.0	77	32	27	78	105	210	319	317	100.6	45.6	
県南	40	40	100.0	647	321	210	679	1,015	1,904	2,872	2,928	98.1	71.8	
合計	140	149	94.0	1,485	634	511	1,735	2,652	4,898	7,017	7,244	96.9	50.1	

地区	月別分娩予定頭数							販売乳量				
	令和4年5月	令和4年6月	令和4年7月	令和4年8月	令和4年9月	令和4年10月	令和4年11月	生乳出荷戸数	地域別販売乳量		1日1頭当り乳量	
	頭	頭	頭	頭	頭	頭	頭		1日当り	1日1戸当り	搾乳牛	経産牛
県北	83	72	124	133	137	113	127	戸 28	kg 36,611	kg 1,308	kg 28.8	kg 26.2
県中	89	101	92	113	124	91	134	60	31,070	518	25.1	22.4
浜	12	17	13	28	20	27	20	7	5,459	780	29.8	26.0
県南	126	143	178	193	176	158	236	39	49,452	1,268	29.2	26.0
合計	310	333	407	467	457	389	517	134	122,592	915	27.9	25.0

第319回 県酪協乳牛市場成績

令和4年5月12日開催

購買者数 30名 (うち県外13名)

区分	畜種	雌雄	成立数 (成立率)	最高価格 最低価格	平均価格 (前回比)	平均体重 (前回比)	平均単価 (前回比)
ET和牛 初生牛	ET和牛	メス	4 (100)	469,000 337,000	433,250 (101)	93 (88)	4,659 (114)
		雄	6 (100)	579,000 400,000	479,167 (103)	123 (115)	3,896 (90)
	乳牛	メス	1 (100)	67,000 67,000	67,000 (125)	68 (97)	985 (129)
		雄	52 (98)	195,000 1,000	119,942 (85)	76 (103)	1,584 (83)
	交雑牛	メス	57 (100)	227,000 99,000	185,053 (107)	76 (101)	2,426 (105)
		雄	58 (100)	324,000 111,000	224,276 (113)	82 (101)	2,741 (111)
経産牛			2 (100)	260,000 209,000	234,500 (78)		
初妊牛			19 (100)	586,000 287,000	430,158 (76)		
搾乳用雌子牛			12 (75)	213,000 99,000	145,833 (75)		

価格：円（落札価格） 率・比：% 体重：kg

初生牛の畜種毎価格帯別分布表 (0は0.1~0.9万円、1は1.0~1.9万円、以下同様。尚、落札価格です。)

畜種	雌雄	価格帯(万円)																															
		<30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	~	55	56	57							
ET和牛	メス				1													3															
	雄											1				1		1	1			1					1						
畜種	雌雄	価格帯(万円)																															
		<0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24							
乳牛	メス							1																									
	雄	4	3	3	2	1		2	1		2			3	2	2	2	8	11	5	1												
畜種	雌雄	価格帯(万円)																															
		<8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32							
交雑牛	メス		2	1	3	1	1	5	2			7	8	8	15	4																	
	雄				1			1	1	2	2	2	3	5	13	9	5	2	2			3	4	2		1							

初妊牛・搾乳用雌子牛の価格帯別分布表

価格帯(万円)	<5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
経産牛																1							1		
価格帯(万円)	<34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58
初妊牛	3		1	1				2	2		1	1	4	1				1				1			1
価格帯(万円)	0<	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
搾乳用雌子牛									1	1		2	1	2	2	1	1					1			

組 合 の 動 き 5 月

5月6日	令和3年度下期定期監査	5月23日	福島県酪農ヘルパー協会決算監査
5月11日	福島県獣医師会理事会	5月24日	福島県乳牛改良推進協議会理事会・総会
5月12日	乳牛せり市場	5月24日	福島県農業会議常設審議委員会
5月13日	令和3年度福島県乳牛改良推進協議会 監査会	5月24日	県南地区運営委員会
5月16日	県北地区運営委員会	5月25日	乳質改善検討委員会
5月17日	福島県乳牛改良推進協議会幹事会	5月25日	東北生販事業推進委員会
5月17日	原発事故損害賠償対策酪農団体協議会 幹事会	5月26日	㈱らくのう乳販第1回取締役会
5月18日	第5回復興牧場法人設立準備委員会	5月27日	第2回理事会
5月19日	浜地区運営委員会	5月27日	㈱らくのう乳販第2回取締役会
5月20日	日本ホルスタイン登録協会令和3年度 決算監査会	5月27日	㈱らくのう乳販臨時株主総会
5月20日	福島県牛乳普及協会幹事会	5月30日	福島県牛乳普及協会理事会・総会
5月20日	県中地区運営委員会	5月30日	経営検討会
		5月31日	酪王協同乳業(株)第1回取締役会
		5月31日	ヘルパー利用組合監査

理 事 会

第2回 令和4年5月27日

議 案

- | | | | |
|--------------|---|--------------|-----------------------------|
| 第1号議案 | 令和3年度事業実績報告および部門別
損益報告並びに定期監査報告について | 第6号議案 | 第29回通常総会の開催並びに提出議案
について |
| 第2号議案 | 令和4年度財務計画（案）について | 第7号議案 | 令和3年度表彰について |
| 第3号議案 | 令和4年度経費の賦課及び徴収方法の
決定について | 第8号議案 | 監査役辞任に伴う後任監査役候補者の
推薦について |
| 第4号議案 | 令和4年度における理事及び監事の報
酬について | 第9号議案 | 固定資産の取得について |
| 第5号議案 | 令和4年度における（一社）福島県酪
農ヘルパー協会に対する経済事業預け
金の取り崩し並びに出捐について | | |



酪王協同乳業からの新商品ニュース



酪王フルーツオレ

発売日……………6月27日(月)

県内各スーパー、コンビニエンスストアなどでお求めいただけます。

希望小売価格…500ml 168円(税別)、300ml 121円(税別)

福島県産生乳10%使用

酪王カフェオレシリーズ第7弾として、新商品「酪王フルーツオレ」を発売します。

今までシリーズにはなかった、暑い日やお風呂あがりでもゴクゴク飲めるスッキリした後味で、これからの季節にぴったりな乳飲料です。

20年前に発売し大人気だった“ビンのフルーツオレ”の酸味のきいたオレンジベースの味わいを再現しつつ、当時3種類だったフルーツを贅沢に7種類に増やし、現代風にグレードアップしました。

パッケージも“ビンのフルーツオレ”をイメージしたどこか懐かしいデザインに仕上がっていますので、ぜひ売り場で手にとって確認してみてください。



酪王協同乳業×靴下屋

コラボ企画



この度、酪王協同乳業×靴下屋のコラボ企画といたしまして新商品「酪王牛乳靴下・酪王カフェオレ靴下・酪王いちごオレ靴下」を発売しました。靴下専業で50年以上の経験値と Made in Japan の技術力を駆使したブランドを展開している靴下屋さんの製作のもと、素材にこだわったグッズが完成いたしました。メンズ・レディース各3種展開です。

【取り扱い】

- 靴下屋：店舗限定（郡山店・会津若松店）
- 酪王オンラインショップ：<http://rakuou.shop21.makeshop.jp/>
- 靴下屋会津若松店オンラインストア：<https://marufuji-aizu.myshopify.com/>

【価格】

レディース 各種 880 円（税込） メンズ 各種 1,100 円（税込）

※数量限定販売につき、お取り扱いがない場合があります。



メンズ



レディース



着用画像



福島県牛乳普及協会

令和3年度

牛乳・乳製品利用料理コンクール 福島県大会入賞レシピ



白玉チーズロールサンド

国際ビューティー&フード大学校
菊地風優香さんの作品



●●● 材 料 ●●●

(材料:4人分)

- ・卵黄 …………… 200g
- ・卵白 …………… 240g
- ・グラニュー糖 …… 200g
- ・クリームチーズ …… 260g
- ・薄力粉 …………… 100g
- ・強力粉 …………… 100g
- ・生クリーム …… 200ml
- ・バター …………… 190g
- ・サワークリーム …… 60g
- ・あんこ …………… 120g
- ・粉糖 …………… 20g
- ・コンデンスミルク …… 15g
- ・白玉粉 …………… 100g
- ・牛乳 …………… 90ml
- ・きび砂糖 …………… 34g
- ・プロセスチーズ …… 3個
- ・キウイ …………… 1個
- ・ブルーベリー …… 1パック
- ・冷凍ベリー …… 150g

●作り方

- ① 卵白とグラニュー糖でメレンゲをたてる。できたメレンゲに卵黄を入れて混ぜる。
- ② ふるった薄力粉と強力粉を①に混ぜ、縦に絞って170℃で13分焼成する。
- ③ クリームチーズにきび砂糖を混ぜ、サワークリームと生クリームを入れチーズ生クリームを作

る。あんことバターを混ぜてあんバターを作る。クリームチーズ、バター、コンデンスミルク、粉糖を混ぜチーズバタークリームを作る。

- ④ 白玉粉と牛乳を混ぜ、5gに丸めゆでる。
- ⑤ できた生地にクリームチーズ生クリームを塗り、キウイ、あんバター、チーズバターを入れて巻く。



あんことチーズの丁度良い甘じょっぱさ

『特派員報告』大募集

毎月、県内各地の情報を皆さまから提供いただき、共有していきたいと思ひます。ちょっとした出来事、地域にあるお店の紹介などなど情報提供をお願いします。

連絡先

E-mail : miura@fukuraku.or.jp ・ kei-masiko@fukuraku.or.jp
F A X : 0243-33-1103



『ほっとMilk』投稿募集について

1. テーマは自由 (ほっと(^o^))する話題がいいですね)
 - ◎文章だけでも結構です。
 - ◎写真があると最高です。
2. 受付 (常時受け付けしています)
 - メール・FAX・事務所経由・直接持参、何でもOKです。
 - E-mail : miura@fukuraku.or.jp ・ kei-masiko@fukuraku.or.jp
 - F A X : 0243-33-1103

発行者 福島県酪農業協同組合 発行責任者 常務理事 佐藤 幸光

〒969-1103 福島県本宮市仁井田字一里壇17番地 TEL 0243-33-1101 FAX 0243-33-1103 URL <http://www.milk.fukushima.jp>